2012年８月29日

各　　位

会社名　新華ホールディングス･リミテッド
（URL：www.xinhuaholdings.com）
代表者　最高経営責任者（CEO）
ワン・ビン
（東証マザーズ　コード番号：9399）
連絡先：　最高財務責任者代理（Deputy CFO）
フレッド・チェン
（電話：上海 8621-2310-0055）
連絡先：　マネージャー、IR部
濱田　拓男
（電話：03-4570-0741）

連結子会社の事業の停止に関するお知らせ

新華ホールディングス･リミテッド（以下「当社」といいます。）は、本日付で、当社取締役会において当社の韓国所在の連結子会社であるGMSエデュケーション・カンパニー・リミテッド（以下「GMS」といいます。）の全ての事業活動を停止することが決議されましたので、下記の通り、お知らせいたします。

1.　GMSの事業活動の停止を決議するに至った経緯及び理由について

当社は2010年11月18日、当社の100%子会社である新華ファイナンシャル・ネットワーク・リミテッド（香港）を通じて、韓国において教育関連事業を運営するGMSの株式70%を取得いたしました。しかし、同じく韓国において教育関連事業を運営するキジューン・エデュケーション・カンパニー・リミテッドの事業停止を受けて（2012年８月７日付「連結子会社の事業の停止及び業務遂行の過程で生じた損害・損失に関するお知らせ」参照）、当社は改めて教育事業子会社の現在の経営環境を調査しました。調査の結果、韓国内における教育事業の難しさ及び中国国内への教育事業の展開の難しさについて認識し、GMSの収益性が今後数年で改善することが困難であると判断したため、当社経営陣はさらなる損失の発生を防ぐため同社の事業活動の停止を決議いたしました。

２．事業が停止した子会社の概要

(1)	名　　称	GMSエデュケーション・カンパニー・リミテッド	
(2)	所　在　地	韓国ソウル市蘆原区中渓洞364-196F Sambuプラザ6F	
(3)	代表者の役職・氏名	学校長　Mr. Cho Chang Mo	
(4)	事　業　内　容	学習進学塾の運営	
(5)	資　本　金	100,000.000韓国ウォン（７百万円）	
(6)	設　立　年　月　日	2010年７月13日	
(7)	大株主及び持株比率	新華ファイナンシャル・ネットワーク・リミテッド（香港）70% （注）新華ファイナンシャル・ネットワーク・リミテッド（香港）は当社の100%子会社であります。	
(8)	従業員数	50名	
(9)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社が100%保有している新華ファイナンシャル・ネットワーク・リミテッド（香港）により70%保有されています。
		人的関係	GMSのディレクターであるMr. Chui Jian及びMs. Yvonne Siuhung Wangは以前、当社の従業員

		でありました。
	取引関係	取引関係はありません。

(10)　　当該会社の最近３年間の経営成績及び財務状態

（千米ドル（百万円））

決算期		2010 年 12 月期	2011 年 12 月期	2012 年 12 月期（上半期）
自己資本比率　％		235	60	△75
総資産	千米ドル（百万円）	1,795 (142)	1,222 (97)	207 (16)
売上高	千米ドル（百万円）	158 (13)	1,880 (149)	871 (69)
営業利益／損失△	千米ドル（百万円）	△46 (△4)	△242 (△19)	△62 (△5)
経常利益／損失△	千米ドル（百万円）	△50 (△4)	△276 (△22)	△76 (△6)
当期純利益／損失△	千米ドル（百万円）	△84 (△7)	△883 (△70)	△1,076 (△85)

（注）「円」で表示されている金額は、2012 年 6 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル＝79.31 円で換算された金額です。以下同じ。

３．　事業停止の日程

GMS の事業活動は本日現在停止をしております。当社は、GMS を今後清算手続に移行する予定です。当社は、状況が確定し次第、別途適切に開示をいたします。

４．　今後の見通し

当社は、2012 年８月 13 日付「特別損失（減損損失）の計上、重要な連結子会社の連結範囲からの除外及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した通り、2012 年度第２四半期連結累計期間（2012 年１月１日～2012 年６月 30 日）において同社株式の取得に関するのれん 849 千米ドル(67 百万円)を一括して減損損失として計上しており、教室の原状回復費用 85 千米ドル(７百万円)及び従業員退職金 103 千米ドル(８百万円)についても費用計上しております。本日現在、当社は同社資産に係る減損損失 150 千米ドル（12 百万円）を追加的に計上する必要があると見込んでおります。

（参考）

2012 年度通期（2012 年１月１日～2012 年 12 月 31 日）の連結業績予想（日本 GAAP）

（単位：千米ドル（１株当たり当期純利益は米ドル）、
括弧内は百万円（１株当たり当期純利益は円）、但し％を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
2012 年度通期予想	13,374 (1,061)	△5,627 (△446)	△6,284 (△498)	△9,458 (△750)	△6.24 (△495.05)
（参考） 前期実績[1] (2011 年度通期)	19,557 (1,551)	△13,492 (△1,070)	△7,590 (△602)	△6,933 (△550)	△4.58 (△362.86)

1. 適用為替レート：１米ドル＝79.31 円（2012 年６月 29 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. △は損失を示します。

（注）：業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

以上

新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは主に中国において事業を展開しているグループ企業です。当社は金融サービス、農業関連及び教育関連の事業分野において商品並びにサービスを提供しています。東京証券取引所のマザーズ市場に上場（証券コード：9399）しており、上海に事業本部を構え、中国、香港、日本、韓国及び米国に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。
詳細は、ウェブサイト：http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。